

## RACK-UP® SERIES

### Models RU-MLB4P

#### Mic/Line-Level Bi-Directional Network Interface

✓ **RU-MLB4P**      Dante-アナログ変換、4IN-4OUT、マイクレベル入力可能

- ・ アナログ入力をDanteオーディオに変換（4チャンネル）
- ・ Danteオーディオをアナログ出力に変換（4チャンネル）
- ・ アナログ入力：ノミナル +4 dBu、入力ヘッドルーム18dB以上、入力ゲイン調整トリム、入力レベルインジケータ-LED搭載
- ・ アナログ出力：ノミナル +4 dBu、ヘッドルーム18 dB以上
- ・ 高解像度24bitアナログ/デジタル変換
- ・ RDLの非常に優れたオーディオパフォーマンス
- ・ Danteオーディオ受信を表示するLEDインジケータ-
- ・ ネットワーク同期状態を表示するLEDインジケータ-
- ・ PoE/アダプタ電源に対応
- ・ ラックマウント/サーフェスマウント可能



#### APPLICATION

RU-MLB4P は、受信 4/送信 4 チャンネルの高品質な Dante-アナログ オーディオコンバータです。入力はマイク/ラインレベルに対応し、48V ファンタムも有効です。

**Dante⇒アナログ変換：**4 チャンネルの Dante オーディオ受信をラインレベル・バランスアナログ出力に変換します。オーディオレベルは -20dBFS = +4dBu 整合です。ヘッドルーム 18dB 以上、SN 比 -80dB 以上、クロストークはそれ以下に抑えられています。フロントパネルには輝度可変 LED による Dante 受信シグナルインジケータ-を搭載。チャンネルごとの受信レベルを確認可能で、セットアップを容易にします。

**アナログ⇒Dante 変換：**4 チャンネルのオーディオを Dante デジタルオーディオチャンネルに変換します。各入力に対してはフロントパネルにゲイントリマ-とデュアル LED VU メータ-を搭載し、VU レベルを確認しながら入力ゲインを調整可能です。ラインレベル/マイクレベルは物理スイッチにより設定します。ラインレベル設定ではバランス入力+4dBu/アンバランス入力-10dBV をサポートします。マイクレベル設定では、バランス入力に 48V ファンタムが供給されます。マイク入力のプリアンプゲインは、ダイナミックマイクを接続すると 60dB に、コンデンサ-マイクを接続すると 40dB に自動設定されます。この自動ゲイン設定は常に有効で、この機能によりマイクを変更してもユーザーによる調整は必要ありません。

**電源：**RU-MLB4P は PoE 受電に対応しておりますが、別売 DC24V 電源アダプタで動作させることも可能です。PoE と電源アダプタの両方から給電されている場合はアダプタ電源で動作し、アダプタ電源がロストした場合はシームレスに PoE 動作に切り替わります。

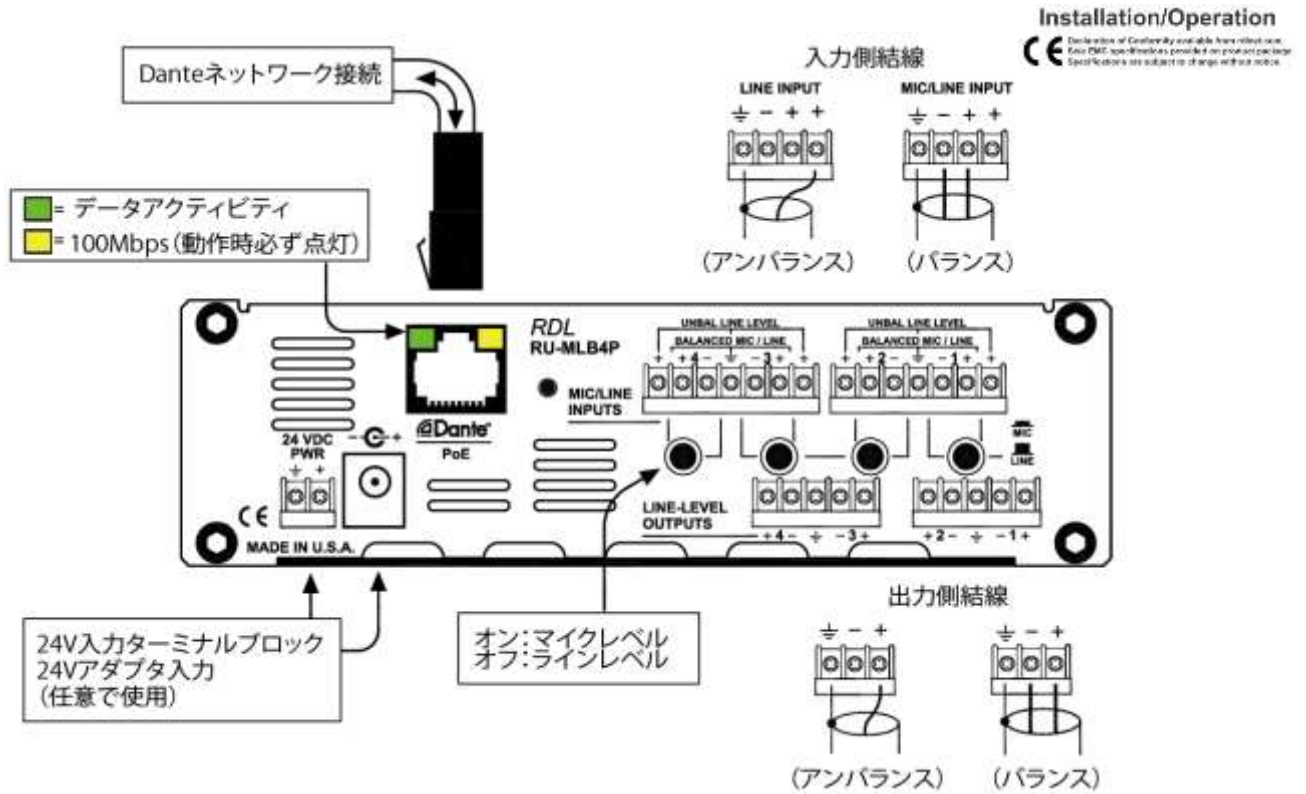
RU-MLB4P はその優れた性能により、設備のネットワークオーディオシステムにおいて非常に価値のある製品です。米国で製造され、厳しい環境下でも長寿命を実現するよう設計されています。置き型/床面取り付け/ラックマウントいずれの設置にも適します。



# RACK-UP® SERIES

## Models RU-MLB4P

### Mic/Line-Level Bi-Directional Network Interface



## TYPICAL PERFORMANCE

Mic Inputs		Outputs (4):	Balanced, detachable terminal block
Inputs (4):	Balanced, detachable terminal block	Output Level:	+4 dBu (nominal)
Gain:	Automatic; 40 dB for condenser mics, 60 dB for dynamic mics	Output Impedance:	150 Ω balanced; 75 Ω unbalanced
Input Level for +4 dBu:	-56 dBu (dynamic), -36 dBu maximum; -36 dBu (condenser), -19 dBu maximum (unclipped), -14 dBu maximum (soft clipped)	Frequency Response:	20 Hz to 20 kHz (± 0.5 dB)
Input Impedance:	> 1 kΩ	THD+N:	< 0.05%
Phantom Power:	P48, 48 Vdc	Noise below +4 dBu:	< -80 dB (output active); < -95 dB (outputs muted)
Standard for Phantom:	IEC 61938: 2013	Crosstalk:	< 85 dB (20 Hz to 20 kHz)
Frequency Response:	20 Hz to 20 kHz (± 0.5 dB)	Headroom above +4 dBu:	> 18 dB
THD+N:	< 0.1%	Selectors (4):	MIC or LINE (rear panel)
Noise below +4 dBu:	< -70 dB	Indicators (15):	Power In (1); Output Signal LEDs (4); Input Signal LEDs (4); Network Sys and Sync (4), Ethernet Link and Speed (2)
CMRR:	> 70 dB (50 to 120 Hz)	Power Connections (2):	Power Jack; Detachable Terminal Block
Crosstalk:	< 70 dB (20 Hz to 20 kHz)	Ambient Operating Environment:	0° C to 40° C
Line Inputs		Power Requirement:	24 Vdc @ 175 mA plus connected phantom loads, or PoE (RU-MLB4P)
Inputs (8):	Balanced, detachable terminal block (2); Unbalanced, detachable terminal block (2)	PoE (RU-MLB2P):	Class 0, IEEE 802.3af
Input Level for +4 dBu:	4 dBu (balanced); -10 dBV (unbalanced)	Dimensions:	150(w) x 43(h) x 132(d)
Input Impedance:	> 20 kΩ	Weight:	0.70 kg
Frequency Response:	20 Hz to 20 kHz (± 0.5 dB)		
THD+N:	< 0.1%		

